

II. 実施地区の報告

1. 大阪府・阪南市

1. 事業名

三世代交流地域みんなの交通安全教室 in 阪南・泉南・岬

2. 主 催

内閣府

阪南・泉南・岬地区参加・体験・実践型交通ボランティア養成事業実行委員会

3. 後 援

大阪府交通対策協議会 阪南市 泉南市 岬町 泉南警察署 泉南交通安全協会

泉南地域交通安全活動推進委員協議会 大阪府自転車組合泉南支部

尾崎自動車教習所 阪南市教育委員会 大阪府母と子の交通安全クラブ連合会

4. 事務局

(一財) 日本交通安全教育普及協会 阪南市 大阪府

5. 実施会場

尾崎自動車教習所 (阪南市自然田 1335 TEL 072-472-5555)

6. 実施日時

平成 27 年 9 月 27 日 (日) 13 : 00 ~ 16 : 30

7. 参加者

園児 (37 名) 園児兄弟姉妹 (29 名) 小学生 (53 名) 中学生 (24 名)

園児保護者 (43 名) 小学生・中学生保護者 (39 名)

一般 (17 名) 高齢者 (69 名) 計 311 名

8. 進行スケジュール表

時 間	園児（保護者） グループ	小・中学生 グループ	小・中保護者 グループ	高齢者 グループ	一般 グループ
13：00～13：15	開会（挨拶・日程説明）				
13：15～13：50	オープニング（まい幼稚園園児遊戯、一丘中学校吹奏楽部演奏）				
13：50～14：00	自転車ルール説明				
14：00～14：05	移動				
14：05～14：35	人形劇	自転車点検・自 転車技術トレー ニング・自転車 乗車体験	交通安全教室 （一般向け）	交通安全機器体 験	自由参加
14：35～14：40	休憩		移動		交通安全教室 （一般向け）
14：40～15：10	反射材手作り		交通安全機器体 験	交通安全教室 （高齢者向け）	
15：10～15：20	高齢者への 反射材贈呈式			園児からの反射 材贈呈式	コース内 白バイ・パトカ ー乗車体験、自 転車整備・点検
15：20～15：25	移動				
15：25～16：10	アンケート記入 後、終了	スケアードストレイト見学			
16：10～16：20		移動・アンケート記入			
16：20～16：30		閉会（講評・挨拶）			

9. プログラム内容

（1）開会行事

- ・内閣府挨拶
- ・阪南市長挨拶
- ・泉南警察署長挨拶
- ・大阪府母と子の交通安全クラブ連合会会長挨拶
- ・来賓紹介
- ・日程説明

（2）人形劇

幼稚園園児及びその保護者を対象とし、幼児向け交通安全人形劇を行った。人形劇という幼い子供にもわかりやすい形で、楽しみながら交通安全について親子で学んでもらった。

（3）反射材手作り

幼稚園園児及びその保護者を対象とし、シールやサインペンで自分の反射材を手作りするとともに、反射材折り紙で鶴を作成し高齢者へのプレゼントとした。

(4) 自転車点検・自転車技術トレーニング・自転車乗車体験

小学生と中学生を対象に自転車の点検方法を学んだ後、一本橋走行、スラローム走行を実施し走行技術確認を行うとともに、自動車学校コースを使用し、信号機のある交差点の渡り方、右左折、一時停止の方法などの確認を行い、自転車の正しい走行について学んでもらった。

(5) 交通安全教室

保護者、高齢者をそれぞれ対象として、座学型交通安全教室を行い、交通事故傾向や自転車、高齢者の返納制度等に関する内容を学んでもらった。

(6) 交通安全機器体験

保護者、高齢者を対象とし、歩行シミュレータ、自転車シミュレータ、クイックキャッチャ体力測定、反射材効果体験、交通安全タッチパネル、飲酒ゴーグル体験の各体験機器を設置し、実際に体験しながら交通安全に関係する各内容を学んでもらった。

(7) 白バイ・パトカー乗車体験、自転車整備・点検

小学生、中学生の他一般の方々も対象として、自らの自転車を専門家による整備・点検を受けてもらったり、白バイ・パトカーに乗車して記念としてもらった。

(8) スケアードストレイト見学

小学生、中学生、保護者、一般を対象に、スタントによる交通事故等の再現を間近で見ること、交通事故の恐ろしさを目の当たりにした。実施項目は、時速 40km での自転車への衝突、自転車のいろいろなルール違反実演、見通しの悪い交差点での車と自転車の衝突、横断歩道のベビーカーと自転車との衝突、大型車の巻き込み事故、大型車正面の死角で起きた事故、無灯火での自転車同士の衝突等を実施。

(6) 閉会行事

- ・ 講評
- ・ 実行委員長挨拶
- ・ アンケート回収
- ・ 啓発グッズ等の配布

10. 実施体制

本事業は、地域の交通事情・交通安全教育の実情等を考慮した内容とするため、日頃、地域において交通安全教育や交通安全活動等に携わっている関係者 11 名による実行委員会と事務局を設置し、プログラムの企画と運営にあたった。

* 実行委員会等開催経過

第 1 回実行委員会

期日：平成 27 年 7 月 29 日（水）10：00～12：00

会場：阪南市役所

協議事項：①自己紹介

②役員長選出

③本事業の趣旨及び実施体制等についての説明

④実施要項（案）について

⑤講習内容（案）について

⑥参加者の募集方法について

第 2 回実行委員会

期日：平成 27 年 9 月 7 日（月）14：00～16：00

会場：阪南市役所

協議事項：①実施内容について

②会場設営、駐車場について

③役割分担について

第 3 回実行委員会（事後）

期日：平成 27 年 10 月 28 日（水）15：00～16：00

会場：阪南市役所

協議事項：①参加者アンケート結果報告

②事業の成果と課題

③実行委員アンケート記入

11. 事後実行委員会及び実行委員アンケートの実施結果に基づく実行委員会総括（事務局まとめ）

・今年度実施に対して

開会式における機材の不調や参加者の移動時に混乱が起きたなど、事前の計画時には想定していなかった問題が発生し反省すべき点はあったものの、盛大に開催出来たことは成功であった。参加者集めにおいては各団体の協力が取れ、非常に多く参加者が集まった事から、今後の活動において期待ができる。内容については、参加者アンケート結果からも非常に好評であった。

・今後について

本事業を振り返り、改善すべき点も見受けられた。今回は規模も大きく、同様のイベント開催は地元単独では難しいと考える関係者は多い。しかし、今回の機会に他機関・団体との連携が取れたことで今後も引き続き協力関係が期待できることや、イベント開催に向けた企画立案について有益と考えている実行委員も多いことから実施継続に期待したい。